

## 長谷エグループ CSR 調達ガイドライン

長谷エグループは、サプライチェーン全体で社会的責任を果たすため、以下の事項を考慮して、製品・資材・原料・労務等の調達活動を行うものとする。

### 1. コンプライアンスの徹底

- ・事業を行う国や地域における法令を遵守する。

### 2. 人権の尊重

- ・事業に関わる全ての人の基本的人権を尊重する。
- ・人種、国籍、出生、信条、宗教、性的指向、ジェンダーアイデンティティ、年齢、障がいの有無等の理由による差別や個人の尊厳を傷つける行為を行わない。
- ・強制労働や児童労働などを排除する。
- ・労働者の結社の自由や団結権、団体交渉権、団体行動権を尊重する。
- ・賃金の支払いについては、法定最低賃金を遵守する。
- ・労働時間、休日、休憩の付与を適切に行う。

### 3. 公正な事業活動

- ・公正な取引の推進を目的とした独占禁止法を尊重し、競争を制限する行為や優越的地位の濫用等の不公正な行為を行わない。
- ・公務員、またはこれに準ずる者に対して、不当な利益供与を行わない。
- ・反社会的勢力から不当要求を受けた場合はこれを拒絶し、関係する企業との取引等も行わない。また理由の如何を問わず、反社会的勢力を利用しない。
- ・不正があった場合の社内通報の仕組みを構築し、通報者の匿名性を確保する。
- ・知的財産を不正に使用しない。

### 4. 安全衛生の確保

- ・お客様や周辺地域の方など事業に関わるすべての人の安全衛生を確保する。
- ・建設現場やその周辺における安全管理を徹底し、労働災害の防止を図る。
- ・人命尊重を最優先し、安全で良好な労働環境の整備に努める。

### 5. 品質の確保

- ・お客様に満足いただく品質を確保するための管理体制を構築し、品質の向上を図る。

### 6. 環境への配慮

- ・地球温暖化防止、循環型社会の形成、生物多様性の保全等に配慮し、地球環境の保護並びに改善を常に意識して行動する。
- ・省エネルギー、省資源、CO2 排出量削減に努める。
- ・環境関連法令を遵守し、有害物質・廃棄物を適正に管理・処理する。

### 7. 適切な情報の開示

- ・お客様や社会に対して、必要な情報を適時・適切な方法で開示する。

### 8. 情報セキュリティの徹底

- ・個人情報、機密情報の漏洩防止の為、管理体制を構築する。

### 9. 社会貢献

- ・事業を行う国や地域の文化や習慣を尊重し、住まいと暮らしにかかわる幅広い事業を通じて、持続可能な社会の実現に貢献する。

### 10. BCP の構築

- ・災害や予測不能な事態に備えたりスク管理体制の確立に努める。

2021年10月1日制定

2023年6月29日改訂